

ジクロロアルキリアフラビン A シンターゼ

Cat. No. EXWM-0609

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明

二塩素クロモピロラートから二塩素アルキリアフラビンAへの $\square$ 換は、二つの酵素成分を含む複 $\square$ なプロセスです。RebPはNAD依存性のシトクロムP-450酸素化酵素であり、六環インドロカルバゾール骨格を生成するアリル-アリル結合形成を行います。RebCと共に、フラビン依存性のヒドロキシラーゼとして、両方のカルボキシル基の酸化的脱炭酸反 $\square$ も触媒します。RebCの存在により、生成物はレベッカマイシンアグリコンである二塩素アルキリアフラビンAのみとなります。これらの酵素は似ていますが、スタウロスポリンの合成に関与するStaPおよびStaCとは同一ではありません。

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 1.13.12.17

反 $\square$ $\text{ジクロロクロモピロラート} + 4 \text{ O}_2 + 4 \text{ NADH} + 4 \text{ H}^+ = \text{ジクロロアルキリアフラビン A} + 2 \text{ CO}_2 + 6 \text{ H}_2\text{O} + 4 \text{ NAD}^+$

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5 $\square$ 9週間です。ご要望に $\square$ じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。